

# 専門医派遣事業（青森県田子町）

## 事例の概要

専門的な医療を確保するため、近隣の医療機関と医師派遣等の協定を締結し、定期的な診療支援をいただくことにより、町民に対してきめ細やかな医療を提供するもの。

## 事例の内容

事業内容：専門医師の派遣

- ・整形外科（毎週火曜日 13:00～16:00） 八戸赤十字病院
- ・小児科（毎週水曜日 9:30～15:00） 弘前大学医学部
- ・泌尿器科（毎週木曜日 9:30～11:00） 二戸クリニック（岩手県）
- ・皮膚科（毎週木曜日 13:00～16:00） 八戸赤十字病院

取組経過：平成19年度に県が提示した「自治体病院機能再編成指針」に基づき、町立病院（病床60床）から無床診療所へ機能転換した。この大きな要因としては、これまで県から派遣されていた医師の派遣が大幅に縮小されたため、医師の確保が困難となったことがあげられる。

このようなことから、専門医の派遣をいただきながら町民に対してのきめ細やかな医療の提供と、地域医療の確保に努めた。

総事業費：平成23年度 15.6百万円（うち過疎債 15.5百万円）

## ポイント

- 従来、専門的な医療に関しては町外医療機関での受診であったが、町民の町外までの交通負担が軽減された。
- 乳幼児、児童・生徒の検診及び予防接種等を実施することで保健環境の充実が図られた。
- 診療支援の時間帯に、常勤医が訪問診察等を行えるため、地域医療の充実が図られた。

★初期医療を担う診療所として、専門的医療の提供と地域医療の充実が図られた。

＜診療所待合状況写真＞



＜診察状況写真（小児科）＞



当診療所は、平成19年度に診療所へ機能転換した際に、介護老人保健施設を併設した。

また、町の基幹的な医療機関として、医療のほか疾病予防や健康管理など、地域に密着した保健・医療・福祉にいたる包括的な医療提供が求められている。